

インターメディカル
2026 年 管理栄養士国家試験全国統一模擬試験
「かんもし」第3回 訂正とお詫び

この度は 2026 年 管理栄養士国家試験全国統一模擬試験「かんもし」第3回をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

「かんもし」の解説集に以下の誤りがございました。ここに謹んで訂正とお詫びを申し上げます。

【採点に関わる訂正】

問題 95 選択肢 (2) および解説

本問は、徒歩と自転車での往復分の身体活動によるエネルギー消費量 (kcal) を求めるところ、正答肢の (2) および解説における 110 kcal は片道分のみの算出結果となっております。正しくは $110 \times 2 = 220$ kcal が往復分の算出結果となります。したがって、本問は解なしとして採点を除外いたします。

【採点に関わらない訂正】

問題 101 選択肢 (2) (4) の解説

選択肢 (2) の解説の「負の (オペラント) 強化」および選択肢 (4) の解説の「正の (オペラント) 強化」についての記述に誤りがございました。「負の強化」とは、望ましくない結果 (嫌子・負の強化子) が取り除かれることで、行動を増やす (高める) ことをいいます。一方、望ましくない結果 (嫌子・負の強化子) がもたらされることで、行動を減らす (弱める) ことは「正の弱化」に当たります。また、「正の強化」とは、望ましい結果 (好子・正の強化子) がもたらされることで、行動を増やす (高める) ことをいいます。したがって、解説を以下の通りに訂正いたします。

選択肢 (2) の解説

(誤) また、罰金を支払うという望ましくない結果 (嫌子) がもたらされることによって、ビールを飲むという問題行動を抑制する取組であり、負のオペラント強化に当たる。

(正) また、罰金を支払うという望ましくない結果 (嫌子) がもたらされることによって、ビールを飲むという問題行動を弱める取組であり、オペラント条件づけの正の弱化に当たる。

選択肢 (4) の解説

(誤) ご褒美を得るという望ましい結果 (好子) によって、ビールを飲むという問題行動を抑制する取組であり、正のオペラント強化に当たる。

(正) ご褒美を得るという望ましい結果 (好子) によって、ビールを飲まないという行動を増やす取組であり、オペラント条件づけの正の強化に当たる。

訂正内容は個人成績表で受験者に告知するとともに、弊社ホームページでも公開いたします。

(<https://www.intermed.co.jp/>)

2026 年 1 月

株式会社インターメディカル かんもし編集部

Tel : 0120-955-009 (03-5802-5804)

Mail : kanmoshi@intermed.co.jp